

(5) 心にゆとりを感じるまちづくり

新規

文化財保存・継承事業

3,692 千円

担当 生涯学習課

平成30年が明治元年から数えて150年にあたるため、国が「明治の歩みをつなぐ、つたえる」事業を展開しています。

本市においても、明治維新への歩みを見守ってきた西国街道（苦の坂峠）を歩き、歴史を学ぶ山歩きイベントや、明治期以降の主要産業であった手すき和紙の体験教室を開催します。

これに合わせて、歴史観光資源の修復（街道沿いの看板の修繕や山道の保全など）を行うとともに、引き続き文献調査等も行います。

地域不法投棄対策事業

9,785 千円

担当 環境整備課

地域の快適な生活環境を守るため、自治会連合会、公衆衛生推進協議会、警察署及び庁内関係課と緊密に連携し、地域住民の協力を得ながら、不法投棄防止の諸施策を積極的に推進します。

不法投棄の防止に向けた広報・啓発活動や監視パトロールの強化、移動式監視カメラの導入及び既設監視カメラの効果的な活用に取り組みます。

公衆衛生推進協議会の不法投棄防止に向けた活動を引き続き支援します。

環境衛生推進事業

4,826 千円

担当 環境整備課

地域に密着した環境美化活動に取り組んでいる「公衆衛生推進協議会」の活動を支援することで、きれいで快適なまちづくりを推進します。
また、ごみステーションの維持・管理や啓発看板の配布や花いっぱい運動などの取組を支援します。

環境学習事業

2,030 千円

担当 環境整備課

大竹市の環境の現状について、多くの市民に理解してもらうため、体験型の環境学習会や集客効果の高いイベント会場で環境に関する行事等を開催し、効果的な環境啓発活動に取り組みます。